行財政改革実施計画・行動計画票

注	No.	48	実施済み	[平成						22	年	8	月	2	日	提出]
取組項目 40 遊休町有財産の積極的処分 (3) 遊休町有財産の処分等	基	本 方 針	1 財政の係	建全化 担当						課	名			監理	課	
接通・現状 (H7.4.1現在)	重	点 項 目														
注	取	組項目	頁 目 40 遊休町有財産の積極的処分 (3)遊休町有財産の処分等													
接対 実施			・遊休町有財産の管理について、分譲地については台帳・図面等の整備はされているが、その他の町有土地について十分な把握がされていない。													
実績 評価	スケジュール		H 1 7	H17 H18 H19 H20 H21							\p	1 17	ct:	10	左	度
実績 評価 計画見直し 計画とおり 計画とおり 計画見直し 計画見直し 計画見直し 達成 年次 平成 18 年 連 成本可有財産及び分譲地の処分 遊休町有財産及び分譲地の処分 遊休町有財産及び分譲地を処分することで、維持経費が削減されるとともに自主財源の確保が可能となる。 込前から保有している分譲地についても、販売実績が減少している中で、今後販売促進が可能であるか懸念。 の			検討	実施				П	行示	干	次)JX.	ι 18	+	反
計画見直し 計画とおり 対象 遊休町有財産及び分譲地を処分することで、維持経費が削減されるとともに自主財源の確保が可能となる。								達	成	年	次	平	成	18	年	度
遊休町有財産及び分譲地を処分することで、維持経費が削減されるとともに自主財源の確保が可能となる。			計画見直し	計画どおり	計画どおり	計画見直し	計画どおり									
一次		目標														
一型			期付され る効果													
手段 年度 実施内容・予定時期 効果額合計(115,215 : 15 : 15 : 15 : 15 : 15 : 15 : 15 :		問題点	今後	全 取	元(廷)	進か!	可能	<u> (</u> (のる)	か懸え	san ———						
一部																
17年度		手段	年度	`** /+ mT <i>+</i> - D+						効具	早額台	計(115,21	5	千円)
一部										標 数						
一部										効	Ī	歳入(千円)
18年度										果	į,	歳出(千円)
一	行		について積極的に売払促進に努めた。なお、分譲地について 町のホ-ムペ - ジ等を活用し、また、地区回覧で公募を行いり ・ 18年度 売促進に努めた。							標 数						
(本)	番九							,		36,646)	千円)				
ででは、	当儿											(8区画		千円)
分譲地売却 4件:16,440千円 大の対活用が見込めない遊休地について、地区回覧(2回)町広報誌(2回)にて積極的に売払促進に努めた。なお、分譲地については旧若松地区(有福・深浦・土井ノ浦)分譲地単価の見直しを行い町のホームページ及び地区回覧等で同時掲載し周知を図った。また、金融機関等にもパンフレット等の設置をお願いし販売促進に努めた。(内、訳)遊休町有財産売却24件:15,025千円有福分譲地 1件:1,082千円投坂分譲地 1件:3,780千円 歳出(19,887 年				て積極的に売払促進に努めた。なお、分譲地についても町のホームページ・広報誌(1回)・地区回覧で公募を行い販売促進に努めた。 (内 訳) 遊休町有財産売却 14件:12,897千円 分譲地売却 4件:16,440千円 ・有効活用が見込めない遊休地について、地区回覧(2回)町広報誌(2回)にて積極的に売払促進に努めた。なお、分譲地については旧若松地区(有福・深浦・土井ノ浦)分譲地単価の見直しを行い町のホ-ムペ-ジ及び地区回覧等で同時掲載し周知を図った。また、金融機関等にもパンフレット等の設置をお願い						標数	単年	度目	標			
・有効活用が見込めない遊休地について、地区回覧(2回)町広報誌(2回)にて積極的に売払促進に努めた。なお、分譲地については旧若松地区(有福・深浦・土井/浦)分譲地単価の見直しを行い町のホ-ムペ・ジ及び地区回覧等で同時掲載し周知を図った。また、金融機関等にもパンフレット等の設置をお願いし販売促進に努めた。(内 訳) 遊休町有財産売却 24件:15,025千円有福分譲地 1件: 1,082千円複坂分譲地 1件: 3,780千円	要									効果				29,337	,	千円)
報誌(2回)にて積極的に売払促進に努めた。なお、分譲地については旧若松地区(有福・深浦・土井ノ浦)分譲地単価の見直しを行い町のホ・ムペ・ジ及び地区回覧等で同時掲載し周知を図った。また、金融機関等にもパンフレット等の設置をお願いし販売促進に努めた。(内 訳) 遊休町有財産売却 24件:15,025千円有福分譲地 1件: 1,082千円核坂分譲地 1件: 3,780千円 「一有効活用が見込めない遊休地について、地区回覧(1回)町広報誌(1回)にて売払促進に努めた。なお、分譲地については新上五島町分譲地全体の均等性を図り、地域の現状及び地価評価を考慮し見直しを行い町のホームページ及び正月の帰省客等にも周知可能な1月号の広報誌で同時掲載し周知を図り販値、売促進に努めた。(内訳) 遊休町有財産売却 24件:27,204千円												(3区画		千円)
(内 訳) 遊休町有財産売却 24件:15,025千円 有福分譲地 1件: 1,082千円 桜坂分譲地 1件: 3,780千円 ・有効活用が見込めない遊休地について、地区回覧(1回)町広 報誌(1回)にて売払促進に努めた。なお、分譲地については新 上五島町分譲地全体の均等性を図り、地域の現状及び地価評 価を考慮し見直しを行い町のホームページ及び正月の帰省客 等にも周知可能な1月号の広報誌で同時掲載し周知を図り販 売促進に努めた。 (内訳) 遊休町有財産売却 24件:27,204千円										標 数	単年	度目	標	5区画		
有福分譲地 1件: 1,082千円 桜坂分譲地 1件: 3,780千円 ・有効活用が見込めない遊休地について、地区回覧(1回)町広報誌(1回)にて売払促進に努めた。なお、分譲地については新上五島町分譲地全体の均等性を図り、地域の現状及び地価評価を考慮し見直しを行い町のホームページ及び正月の帰省客等にも周知可能な1月号の広報誌で同時掲載し周知を図り販売促進に努めた。(内訳) 遊休町有財産売却 24件:27,204千円			(夫 縜)	(内 訳)					**	Ī	- <u>-</u> - 裁入(19,887	,	千円)	
報誌(1回)にて売払促進に努めた。なお、分譲地については新 上五島町分譲地全体の均等性を図り、地域の現状及び地価評 価を考慮し見直しを行い町のホームページ及び正月の帰省客 等にも周知可能な1月号の広報誌で同時掲載し周知を図り販 売促進に努めた。 (内訳) 遊休町有財産売却 24件:27,204千円				有福分譲地 桜坂分譲地	1件: ´ 1件: ´	1,082千円 3,780千円		7) mT C								千円)
遊休町有財産売却 24件:27,204千円				報誌(1回)にて売払促進に努めた。なお、分譲地については新 上五島町分譲地全体の均等性を図り、地域の現状及び地価評価を考慮し見直しを行い町のホームページ及び正月の帰省客 等にも周知可能な1月号の広報誌で同時掲載し周知を図り販売促進に努めた。 (内訳) 遊休町有財産売却 24件:27,204千円					F 評 客	標 数						
									δħ	Ī	歳入(29,345	;	千円)	
上田山刀磯地 「汗・2,141 「円 果 歳出(<u>=</u>				仁田山分譲地 1件: 2,141千円							Ī	歳出(千円)
関係例規等 名称 改正時期	関	係例規等	名称							改	正時	期				

行財政改革実施計画・行動計画票

No.	49	実施済み	[平成						年	8	月	2	日	提出]
基	本方針	1 財政の健	全化担当						名			建築	課	
重	点項目	3 歳入確保のための主要な取り組み												
取	組項目	40 遊休町有												
経	過·現状	・遊休町有財産の把握に努めた。												
	17.4.1現在)													
推 進 スケジュール		H 1 7	7 H18 H19 H20 H21 目標						次	亚	成	18	年	度
		検討	実施				ы 1 <i>л</i>		<i>/</i> /	'	7-7.	10		152
実	績 評 価	B 計画見直し	A ÷i V +> n	A ÷imi ⊌÷in	A ÷im v to	A ÷imi v to n	達成	年	次	平	成	18	年	度
	口捶			計画どおり 計画どおり 計画どおり 計画どおり										
	目標	遊休町有財・遊休町有財		を処分すること	トで 维持経費	が削減される	とともに	白丰	財源の	の確値	ながる	丁能と	かる	
	期待され る効果											-J HBC	ر ه ه ي.	
	必要性	・当課所管の遊休町有財産を把握・整理し、適宜、普通財産として監理課への所管換えを行う必要がある。												
	問題点													
	対象	遊休町有財	·産											
	手段	年度		実施内容·予定時期						計(0		千円)
			・当課所管の遊休町有財産を把握・整理し、財産処分につい て検討する。											
		4												
		17年度 (実績)						数 値						
								効	方	裁入 (千円)
								果	肩	裁出(千円)
行				遊休町有財産を監理課に引き継ぐ(所管換え)。7筆、359.42 、予定額18.510千円。										
		18年度	1											
動		(実績)						値						
概										表入 (千円)
1120			·老朽公営住宅を解体し更地とした個人土地借地契約解除。 (奈良尾·庚申山団地2棟分))	裁出(千円)
要														
		19年度						目標数値						
		(実績)						効	方	裁入 (千円)
								果		表出(千円)
			・老朽公営住宅を解体し更地とした。 (若松・竃ノ浦団地1棟分)											
		20年年		(1114 E/MUZUNAJ)										
		20年度 (実績)						数 値						
								堃		裁入 (千円)
			・老朽公営住宅の解体について21年度は1棟分を予算計上したが、予算化ならず、22年度以降実施予定となった。 ・今後、公営住宅を解体して更地になった土地については、適 宜、普通財産として監理課に所管換えを行う予定。					果	方	裁出(千円)
								目標						
		21年度						数值						
		(実績)						効	Ė	表入 (千円)
								果		起出(千円)
関	係例規等	名称						改	正時	期				
			<u> </u>											